

令和5年度採用

群馬県公立高等学校教員選考試験問題

美 術

受 験 番 号		氏 名	
------------------	--	------------	--

注 意 事 項

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから6ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と番号順に重ねた解答用紙を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

1 次のア～カの作品は、群馬県にゆかりのある作家の作品である。それぞれの作品の作者名を〈語群〉から選び、記号で答えなさい。

ア

イ

ウ

エ

オ

カ

〈語群〉

A 小室翠雲 B 山口薫 C 鶴岡政男

D 森村酉三 E オノサト・トシノブ

F 湯浅一郎 G 福沢一郎 H 松本忠義

I ブルーノ・タウト J 南城一夫

2 次の作品は、印象主義の作家の作品である。次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) この作品の作者名を書け。

(2) この作品で用いられている遠近法を生徒に説明する際に示す図を描け。また、必要な語句も入れよ。

(3) この作品の特徴の1つである筆触分割について説明せよ。

3 次のア～エの作品の作者名を答えなさい。また、それぞれの作者に関する記述として適切なものを後のA～Eから選び、記号で答えなさい。

ア

イ

ウ

エ

- A メキシコの画家である。10代の時に事故に遭い、けがの療養中に絵を描き始める。この事故は作者の作品に大きな影響を与え、自画像を描くことは自分の存在をアピールすることであったといわれている。
- B オランダの画家である。独特の筆致による多くの作品を残した。日本美術に大きな影響を受け、肖像画の背景に浮世絵を描いた作品もある。生涯に40点近くの自画像を残している。
- C オランダの画家である。光と影のドラマチックな画面構成で描いた集団肖像画がアムステルダム国立美術館に収蔵されている。エッチング作品も多く手がけ、多くの自画像を油彩、エッチングで残した。
- D オーストラリアの画家である。大胆なポーズを取る人物画や自画像などを多く描き、独自の表現を追求した。28歳の若さで亡くなった。
- E フランスで活躍した日本人の画家である。面相筆と墨で細い輪郭線を描き、繊細な濃淡で表現された人物画の肌は「乳白色の肌」と呼ばれ絶賛された。

4 次の作品を鑑賞の学習で扱う場合のICT機器の効果的な活用事例を、具体的に2つ答えなさい。

- 5 彫刻の学習において、自分の手を塑造で制作することについて、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。
- (1) 塑造とは何か、説明せよ。
 - (2) 生徒に示す制作手順を書け。なお、工程数は5つ程度とする。
- 6 情報伝達デザインの1つにピクトグラムがある。このことについて、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。
- (1) ピクトグラムは、情報伝達においてどのような働きをするか、説明せよ。
 - (2) 学校内の施設をピクトグラムで表す学習において、生徒の思考を深めるためにどのような活動が考えられるか記述せよ。
- 7 次の(1)～(4)の技法について説明しなさい。
- (1) コラージュ (2) シルクスクリーン (3) モノタイプ (4) フロッタージュ
- 8 次の説明文は、ある建築家について述べたものである。後の(1)、(2)の問いに答えなさい。

ドミノ・システムや近代建築の五原則を提唱した。「住宅は住むための機械」と言い、住む人間が使いやすいように設計されるべきであるとし、近代建築への道を切り開いた。

- (1) この建築家の名前を〈語群〉から選び、記号で答えよ。

〈語群〉

- A フランク・ロイド・ライト B ル・コルビュジエ C ミース・ファン・デル・ローエ
D 前川國男 E 安藤忠雄

- (2) この建築家が設計した建築物を次のア～エから選び、記号で答えよ。

ア

イ

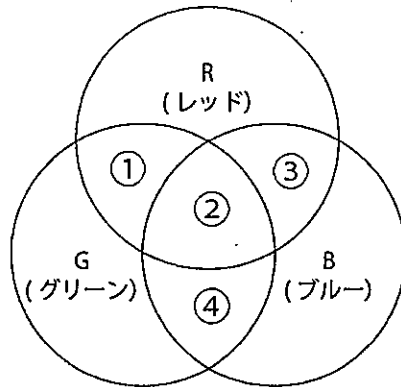
ウ

エ

9 次の説明文は色の混色について述べたものである。後の(1)、(2)の問いに答えなさい。

色光の三原色は（あ）混色であり、色料の三原色は（い）混色である。

- (1) 説明文中の（あ）と（い）に当てはまる語句をそれぞれ答えよ。
- (2) 下の図は色光の三原色を重ねたときの色の見え方について示したものである。①～④に当てはまる色名を答えよ。



10 次の(1)～(5)の説明文は、それぞれ日本のデザイン分野で活躍した代表的な作家について述べたものである。それぞれの説明文に当てはまる作家を〈語群〉から選び、記号で答えなさい。また、それぞれの作家による作品を次ページA～Iから選び、記号で答えなさい。

- (1) 日本文化の伝統と、西欧のユーモアを結びつけた平面や立体作品が国際的に高い評価を受け、1972年ワルシャワ国際ポスタービエンナーレでは金賞を受賞している。この作家のユーモアセンスが多くの人々に笑いとともにメッセージを届けることを可能にしており、そこに彼の一贯したコンセプトである視覚のからくりの原点を見ることができる。
- (2) 戦後日本のグラフィックデザインの中心的存在で、海外のデザイン理論や方法論を取り入れ、当時のデザイナーのリーダー役を担っていた。東京オリンピックの公式ポスターやグッドデザイン商品選定制度のシンボルマークを手がけた。
- (3) 民芸運動の創始者を父に持つ工業デザイナーである。デザインの課題と民芸論との共通点を見出しており、作品からは伝統とモダンという対峙するはずの概念の融合が見られる。
- (4) 1950年代初頭よりグラフィックデザインの現場にて活動を始める。日本デザインセンターの創立に参加した。常に時代の最先端を行き、国家事業や企業、団体のポスターやロゴ、シンボルマークを世に送り出してきた。代表作には《LIFE》シリーズなどがある。
- (5) ブルーノ・タウトに影響を受け、家具の規格化・標準化の研究を行なった。1952年に渡米、帰国後にジャパニーズモダンを提唱した。輸出産業としてのデザインを目指す中、日本的なものと近代性の融合にデザインのあるべき姿を見出し、日本デザインの発展に大きな役割を果たした。

〈語群〉

ア 田中一光	イ 剣持勇	ウ 亀倉雄策	エ 福田繁雄	オ 柳宗理
カ 佐藤晃一	キ 永井一正	ク 浅葉克己	ケ 栗津潔	コ U.G.サトー

A

B

C

D

E

F

G

H

I

1 1 高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）に関する次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 文中の空欄（①）～（③）に当てはまる語句を書け。

美術の幅広い創造活動を通して、（①）を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、（②）を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) （③）に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

(2) 次の文章は、新設された〔共通事項〕の一部である。

(1) 「A 表現」及び「B 鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 造形の要素の働きを理解すること。

イ 造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風、様式などで捉えることを理解すること。

①〔共通事項〕で示されている資質・能力とは何か、下記〈語群〉から選び、記号で答えよ。

〈語群〉

A 思考力

B 技能

C 知識

D 判断力

E 表現力

F 学びに向かう力・人間性等

②〔共通事項〕を指導する際の留意点を具体的に答えよ。

1 2 幾何学図形を用いて「静と動」をテーマにした平面構成に取り組む際に、「静」と「動」の例として、生徒に示す図案をそれぞれ考えて描きなさい。

美術解答用紙	2枚中の1	受験番号		氏名	
--------	-------	------	--	----	--

(5年)

1

ア		イ		ウ		エ		オ		カ	
---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

2

(1)	
(2)	
(3)	

3

ア	作者名	記号	イ	作者名	記号
ウ	作者名	記号	エ	作者名	記号

4

5

(1)	
(2)	

6

(1)	
(2)	

美術解答用紙	2枚中の2	受験番号		氏名	(5年)
--------	-------	------	--	----	------

7

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	

8

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

9

(1)	あ		い					
(2)	①		②		③		④	

10

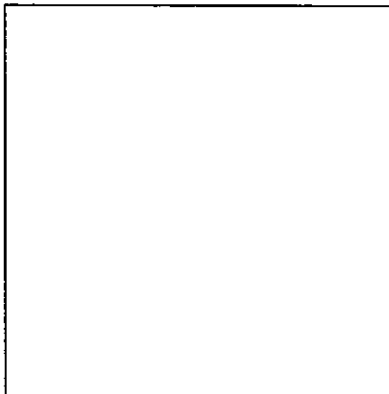
(1)	作家	作品	(2)	作家	作品	(3)	作家	作品
(4)	作家	作品	(5)	作家	作品			

11

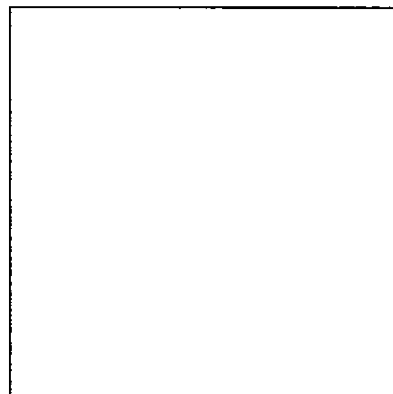
(1)	①		②		③	
(2)	①					
	②					

12

静



動



以下はあくまでも解答の一例です。

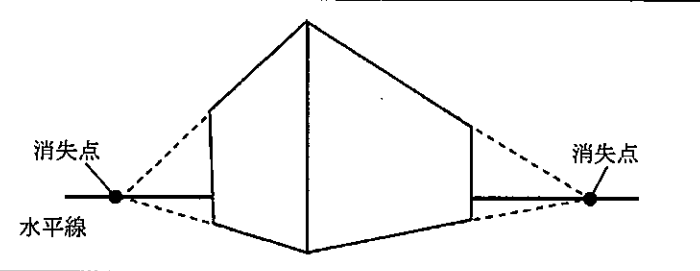
美術解答用紙	2枚中の1	受験番号	氏名	(5年)
--------	-------	------	----	------

1

ア	Ｃ	イ	Ｊ	ウ	Ｆ	エ	Ｈ	オ	Ｇ	カ	Ｅ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

各2点

2

(1)	アルフレッド・シスレー	3点
(2)		6点
(3)	絵の具を混色せず細かな色面として異なる色を併置することで、離れたときに色が混ざって見える技法のこと。	など6点

3

ア	作者名 フィンセント・ファン・ゴッホ	記号 B	イ	作者名 藤田嗣治 またはレオナルド・フジタ	記号 E
ウ	作者名 レンブラント・ファン・レイン	記号 C	エ	作者名 フリーダ・カーロ	記号 A

完答 各5点

4

洛中洛外図屏風のデジタル画像を拡大、縮小するなどして当時の生活の様子や、空間の表現方法などを鑑賞する。 など6点
洛中洛外図屏風について情報通信ネットワークを活用して調べたり、美術館などのWebページを閲覧したりする。 など6点

5

(1)	粘土などで肉付けをして像をつくること。	など4点
(2)	<p>① 手の表情を観察しながらポーズを変えて数枚デッサンし、構想を深める。</p> <p>② 関節の位置や量感を考えて芯を作る。</p> <p>③ 手でポーズを取り、大きな動きを意識しながら粘土を粗付けする。</p> <p>④ 全体の形や量感を意識し、バランスに注意しながら粘土をつける。</p> <p>⑤ 面の表情を意識し多方向から観察し、細部を作り込みながら完成させる。</p>	など10点

6

(1)	言語に依存せず、様々な情報を視覚的に分かりやすく瞬時に伝えることができる。	など4点
(2)	それぞれが考えたピクトグラムの図案をもとに自分以外の誰かと一緒に考え、学校内の使用場面等について話し合うことを通してお互いの思考を深めるグループ活動が考えられる。	など6点

美術解答用紙	2枚中の2	受験番号		氏名	
--------	-------	------	--	----	--

(5年)

7

(1)	様々な印刷物を切り抜き、画面に貼り込んだり、布や落ち葉など実際のを貼ったりして表現する技法である。
(2)	インクを通す布を枠に張って作ったスクリーンを使用し、そこにインクの通らない部分を作って図柄を印刷する孔版画の技法である。
(3)	版に直接描画したものをプレス機などで紙に刷りとる版画の技法である。
(4)	凹凸のあるものの上に薄めの紙を置き、鉛筆やコンテなどでこすって凹凸を模様として写し取る技法である。

など各6点

8

(1)	B	(2)	ウ
-----	---	-----	---

(1) 3点、(2) 5点

9

(1)	あ	加法	い	減法				
(2)	①	イエロー	②	ホワイト	③	マゼンタ	④	シアン

(1)、(2) ともに各3点

10

(1)	作家 エ	作品 B	(2)	作家 ウ	作品 A	(3)	作家 オ	作品 H
(4)	作家 キ	作品 E	(5)	作家 イ	作品 I			

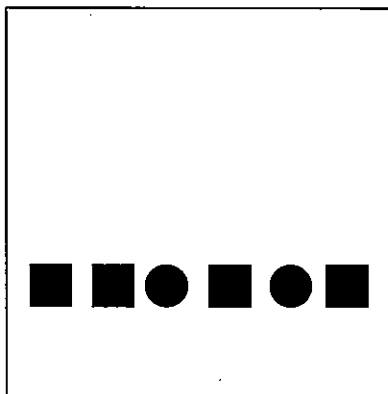
各3点

11

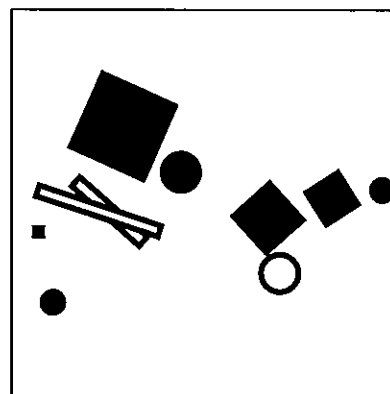
(1)	①	造形的な見方・考え方	②	主題	③	主体的
(2)	①	C				(1)各3点、(2)①3点
	②	単に新しい事柄を知ることや言葉を暗記することには終始するのではなく、生徒が自分の感じ方で形や色彩の働きやイメージ、作品の傾向や特徴である作風などを捉えるなど、生徒が豊かに造形を捉える多様な視点をもてるように、表現及び鑑賞の活動を通して造形的な視点について実感の伴いながら理解できるようにすること。				など7点

12

静



動



各9点